



学校教育目標

吹上小学校

- 心のあたたかい子
- 考え実践する子
- 体も心もたくましい子



吹上中学校

- 自ら考え学ぶ生徒
- 心身ともにたくましい生徒
- 情操豊かな生徒



千塚小学校

- 美しさのわかるやさしい子ども
- よく考え勉強する子ども
- 健康でたくましい子ども



3校の目指す子ども像

— ふるさとに愛着と誇りをもつ子ども —

確かな学力

豊かな心

健やかな体

意欲的に学ぶ子ども

自他を認め合い思いやりのある子ども

心身ともにたくましい子ども

各発達段階で身に付けさせたい力 ～9年間を見通した指導～

区分	確かな学力			豊かな心			健やかな体			
	学習態度	学び合い	家庭学習	あいさつ	自己有用感	規範意識	生活習慣	運動習慣	心の安定	
中学校	中3	将来の夢に向かって、計画的に学習を進めることができる。	話し合い活動や発表を通して、個人や集団の考えを深めることができる。	家庭学習に目標をもち、計画的に取り組むことができる。	明るい学校・地域づくりを目指して場に合ったあいさつができる。	自分の役割を自覚し、学校や地域のために貢献することができる。	学校や社会のきまりを守り、礼儀正しく行動しようとすることができる。	健康な体を維持するため、バランスのよい食事と睡眠時間の確保を心がけて生活することができる。	積極的に運動を取り入れ、体力の増進を意識した生活を送ることができる。	自分に合ったメンタルヘルスを考え、学校生活を送ることができる。
	中2	学習の仕方を工夫し、積極的に学習に取り組むことができる。	ペアやグループ活動を通して自分の考えを表現することができる。	家庭学習に自ら進んで取り組むことができる。	明るい学校づくりを目指して自ら進んであいさつができる。	友だちや家族のために、進んで役割を果たすことができる。	学校や社会のきまりを守り、節度ある行動をすることができる。	望ましい食習慣と規則正しい生活をすることができる。	体育の授業や部活動に積極的に参加し、運動に親しむことができる。	他者とのつながりを大切にしながら、学校生活を送ることができる。
小学校	小6	きちんと相手を見て話を聞き、内容を理解することができる。	自分の考えと比べながら、話を聞くことができる。	家庭学習の習慣を身に付けることができる。	明るく元気なあいさつができる。	与えられた役割を果たすことができる。	学級や学校のきまりを守ることができる。	「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムを守ることができる。	休み時間には元気に外遊びができる。	友だちと仲良く、学校生活を送ることができる。
	小5									
	小4									
	小3									
	小2									
小1										

本年度の取組

重点目標	① ICT活用や協働的学習を通して、意欲的に学ぶことができる児童生徒の育成	② 他者とのコミュニケーションを大切に、積極的に学校生活を送ることのできる児童生徒の育成
取組内容 評価項目	・発達段階に応じ、ICT(デジタル教材等)を活用した授業を通して、児童生徒の学習意欲・学力の向上を図る。 ・発達段階に応じ、教え合い・学び合う協働的学習を効果的に実践し、児童生徒の学習意欲・学力の向上を図る。	・学校生活を通して、児童生徒同士が認め合う場面を積極的に取り入れる。また不登校生徒や登校渋りの生徒に対しても自己指導能力を獲得できるよう支援していく。
成果指標	【教員アンケート】で、「デジタル教材等のICTを活用した授業を実践し、児童生徒の学習意欲や学力が向上した。」「協働的学習の場面を設定し、児童生徒の学習意欲や学力が向上した。」の設問について、肯定的な回答が80%以上になる。 【児童生徒アンケート】で、「デジタル教材等のICTを活用すると、楽しい。よく分かる。学習をがんばろうという気持ちになる。」「友達同士で、教え合い学び合うと、楽しい。よく分かる。学習をがんばろうという気持ちになる。」の設問について、肯定的な回答が80%以上になる。	【児童生徒アンケート】で、「友達の互いのよさや努力を認め合っている。」の設問について肯定的な回答をする児童・生徒の割合が80%以上になる。 【教員アンケート】で、「HRや学級活動、道徳等で友達の良い所を伝え合う活動を意図的に実践した。」「不登校傾向の生徒に対して自己指導能力を獲得できるよう支援する。」の設問について、肯定的な回答が80%以上になる。